

坂口 憲一郎情報

No82

(2023年9月1日配信)

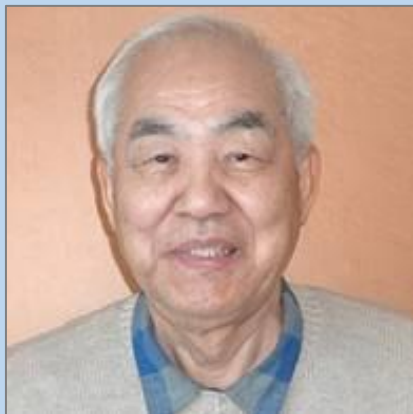
NHK ラジオ深夜便 9月23日(土) 1時台

〔深夜便アーカイブス〕

「森の動物ヒミズを知っていますか」

出演 今泉吉晴<いまいずみ・よしはる> 動物生態学者

聞き手 坂口憲一郎



今泉 吉晴さんは、今年 79 歳。

子供の頃から東京郊外の野山にいる生き物を観察するのが大好きな少年でした。小学生の時、夜、寝ているところを起こされ、フィールドワークから帰宅した動物学者の父親から、森の動物ヒミズを初めて見せてもらいます。子供の手のひらに乗るほどのヒミズは、ビロードのような黒い毛におおわれた可愛らしい動物でした。ヒミズは、モグラの一種で、森に棲んでいます。モグラは、畑や庭にも住んでいるのに、なぜヒミズは森にしか住ま

ないのか。森の中でヒミズはどんな行動をしているのか。この好奇心が、今泉さんを森の動物たちの研究の道に進ませたのです。ナチュラリストとして知られるソローやシートンの世界に入っていったのです。今泉さんは、動物たちの信用を取り付けて研究させていただくスタイルで、森に小さな小屋を作りムササビやリスたちの仲間入りをしたのです。ムササビの母親になり、ムササビが 160 メートルも滑空することを知りました。今泉さんはシートン動物記など、多く著作があり、今泉さんが、まさに森の童話の世界の主人公のように感じます。

動物の本能を研究する今泉さんのお話から、火の発見以来、動物は人を恐れて来たということで、今や、地球上を我が物顔で行動をする人間。地球温暖化や海洋汚染、、地球上のあらゆるところにその弊害が現れてきています。森の物たち同様に地球に対する謙虚さが大事だと感じました。